

\* 堺教会 CS 新聞「いずみのひろば」は家族の人と一緒に読んで下さい。



# いずみのひろば



2019年5月号  
日本基督教団堺教会  
No. 486 教会学校

## 復活したイエスさま

(ルカ24:1-12)



イエスさまが亡くなられた日から数えて三日目の朝のことです。マグダラの  
マリアさんたち女の人が数人、早起きして、急いでイエスさまのお墓へ行く支  
度をしています。

「さあ、早くイエスさまのお墓へ行って、イエスさまのお身体に香油を付け  
て、きれいにしてあげなくっちゃ。」

「今までは安息日で行けなかったから、きょうこそは、イエスさまのお墓に  
行かないとね。」

お墓に着いてみると、お墓の入口の大きな重い石を誰かが動かしたようで、  
トンネルのようなお墓の入口が開いています。

「あれっ？どうしたのかしら。」

不思議に思ったマグダラのマリアさん、恐る恐るお墓の中へはいつてみまし  
た。

「あれっ？何かあったのかしら。」

マグダラのマリアさんが中を調べると、お墓の中は空っぽです。亡くなられ  
たイエスさまのご遺体がありません。

「あれっ？誰かがどこかへ運び出したのかな？」

「どこへ持って行ったのかしら。」

女の人たちが途方に暮れていると、輝く衣を着た天使が二人現れました。女  
の人たちは、びっくりして、恐れて地面に顔を伏せました。

天使たちが言いました。

「なぜ、生きておられる方を死者の中に探すのか。あの方は、ここにはおら  
れない。復活なさったのだ。まだガリラヤにおられたころ、イエスさまがお話  
しになったことを思い出しなさい。イエスさまは、人の子は必ず、罪人の手に  
渡され、十字架につけられ、三日目に復活することになっている、と言われた  
ではないか。」

驚いたマグダラのマリアさんたち。急いで、お墓からペトロさんたちがいる  
ところへ走って行きました。

イエスさまは復活なさいました。

イースターおめでとうございます。

(おはなし 忠岡 傳先生)